



市民が進める安心・安全なまちづくり —— 防犯・交通安全意識を高める綾瀬の市民活動 ——

窃盗や詐欺などの犯罪、自動車と歩行者の接触事故などのニュースはメディアで連日取り上げられています。安心・安全な暮らしをどう守っていけばいいのか。市民活動団体の取り組みを紹介します。

住民の絆で安心できるまちに

小園6区自衛パトロール隊

小園6区自衛パトロール隊（愛称：小園パトロックス）は、週に29回行われる巡回を中心に、定点見守りや防犯瓦版の発行などを13年以上続けている団体です。「多かった空き巣被害をなんとかしたいと思い、地域住民に声をかけて始めました」と、溝口修代表は設立した2003年当時を振り返ります。

同隊の特徴は、活動時間を自由に選択できる点です。巡回の時間をそれぞれ選び、同じ時間帯に2人以上希望があれば実施されます。また、巡回の順路もその都度集まった隊員によって決められています。自主的に無理なくできることから10年以上続けている隊員も多いそうで、小園6区237世帯から73人が参加しています。



現在は小園の全9地区すべてで防犯パトロール隊が組織されるなど、同様の活動は徐々に広がっています。溝口代表は「みなさん会話を弾ませながら楽しく巡回しています。目的は犯人を見つけて捕まえることではなく、寄せつけないことです。住民同士のつながりを示すことで犯罪を抑止していきたい」とその意義を語っていました。このほか、同隊では一人暮らしの方や希望する世帯を対象とした緊急連絡先の預かりを行うなど、住民のつながりを深める取り組みにも力を入れています。

「私はだまされない」と思う前に考えて

綾瀬女性防犯会

1994年に発足した綾瀬女性防犯会は、市内の各自治会から推薦を受けた女性が大和警察署から委嘱を受けて活動しています。主にひったくりや悪徳商法、振り込め詐欺に対する防犯意識の普及を



図っており、「犯人は考える時間をくれません。ニュースなどで事例をみたときは他人事と思わず、自分に置き換えて考える習慣を持ってほしい」と石田早苗会長は話します。

活動内容は、青色回転灯パトロール車での市内巡回、広報誌の発行、防犯チラシのポスティング、防犯イベントへの参加などで、とくに中心となっているのが防犯寸劇の披露です。女性ならではの視点から事例を演じ、あわせて大和警察署からの最新情報を提供しています。防犯寸劇は依頼があれば披露しています。

石田会長によると、近年増えているのが振り込み詐欺の被害で、その手法は従来の銀行のATMを使ったものからコンビニでの振り込みや、振り込みではなく上司と名乗る人物が直接訪問して手渡しで受け取るなど、さまざまだそうです。被害者が『私はだまされない』と自信を持っていた事例も多いとのことで「一度信じてしまうと、信じた自分を疑うことができなくなってしまうがちです。一人で判断せず、まずは身近な人に相談してほしい」と語っていました。



▲ 防犯寸劇の後、情報提供をしている様子

危険を未然に防ぐ心がけを

綾瀬市交通安全母の会

母親の立場から交通安全を推進している綾瀬市交通安全母の会は、2004年に活動をスタートしました。小学生の通学時間帯における定期的な立哨をはじめ、各種イベントへの参加、小学校で行われる交通安全教室の指導補助、高齢者への啓蒙活動などを行っています。



▲ 通学時間帯に立哨している様子

同会の藤原加代子会長は「運転者には自分が優先でもゆるすくらいの気持ちを、歩行者には未然に危険を回避する意識を持ってほしい。そのためにも、家族で交通安全の話をする機会をぜひつくってほしい」と言います。ここ1年、綾瀬市で死亡事故は起きていないものの、自転車に関わる事故は増えています。また2018年には東名高速道路の綾瀬スマートインターチェンジ（仮称）が開通する予定ですが、そこまでの抜け道として交通量が増える道路もあると予想されています。生活スタイルの異なる家族間で情報を共有することも事故を未然に防ぐ一助になるそうです。

母の会は各自治会から推薦された女性で組織されています。「母の会ではなく、ババの会だなんて言われたこともあります。長年取り組んでいる熱心な方が多くいます」と藤原会長は話していました。会員には毎日立哨して子どもたちを見守る人もいるとのことでした。

3団体の方には、実際の被害の事例もお聞きました。改めて思うのは、犯罪や事故に巻き込まれたくないということ。そして、心がけ一つで回避できることもあるということです。防犯・交通安全に関わる活動を目にした際には、ぜひ考えるきっかけにしてほしいと思います。各団体については下記までお問い合わせください（掲載順）。

※小園6区自衛パトロール隊
0467-77-7645（溝口 修）

※綾瀬女性防犯会
0467-70-7179（石田 早苗）

※綾瀬市交通安全母の会
0467-70-5687（綾瀬市市民協働課 交通防犯担当）

綾瀬の いいとこ再発見



第9回 若い芽のコンサート



コンサートで演奏している様子

プロを目指す若い演奏家をサポートし、綾瀬からクラシック音楽をより身近なものにしていきたい。そんな想いでスタートした若い芽のコンサート（会場：オーエンス文化会館大ホール）が今年で4回目を迎えます。同コンサートは、市民活動団体が演奏家を支援する形で開催される全国的にもあまり例がないものです。今回は主催する文化芸術育成プロジェクトの蓮野恵副代表に話を聞きました。

文化芸術育成プロジェクトが発足したのは2013年。綾瀬市在住のプロ演奏家、音楽講師、クラシック音楽愛好家が立ち上げました。「オーエンス文化会館大ホールは、プロの演奏家も音響がいいと評価するすばらしい施設で、スタインウェイのグランドピアノも完備されています。この環境を活かして若手演奏家を発掘したいと考えました」とその経緯を説明します。



2015年のコンサート出演者

若い芽のコンサートの最大の特徴は、一人ひとりに30分の時間を設け、自由に演奏プログラムを作成してもらうことです。蓮野副代表によると、若い演奏家は演奏を披露する場がなく、参加する各種コンクールでも短い時間で決められた題目を演奏する場合がほとんどだそうです。実際、過去の出演者には貴重な機会になったようで、「いい経験になった」「こんなに自分を追い込んで練習をしたことはなかった」といった声が寄せられています。

コンサートには、綾瀬市だけでなく、近隣都市在住の学生が出演、演奏される楽器もピアノやヴァイオリン、クラリネットなどさまざまです。毎年スペシャルゲストとしてプロの演奏家も舞台に立っています。「コンサートは聴衆がいて初めて成り立ちます。市民の方にはぜひ来場いただき、クラシック音楽を楽しみながら若い芽の成長を手助けしてほしい」と話していました。

文化芸術育成プロジェクトでは、綾瀬から巣立った演奏家をプロとして再び迎え入れ、市民に感謝の気持ちを伝える、ありがとうコンサートの開催を目標としています。関心のある方は 0467-77-3597（事務局 小屋敷）でお問い合わせください。12月に開催される第4回コンサートの概要は以下のとおり。

若い芽のコンサート 2016

日時：12月10日(土)13:00 開演(12:30 会場)
場所：オーエンス文化会館大ホール(入場無料)

出演者



神宮寺悠翔
(小学校5年生)
ピアノ



坪谷陸
(大学3年生)
ファゴット



汐見奈々
(大学4年生)
ピアノ



植松真由
(大学院1年生)
ヴァイオリン



椿義治
(スペシャルゲスト)
サクソフォン

市民活動センター あやせよりお知らせ



■「市民活動交流カフェ」開催のご案内

11月に市民活動交流カフェを開催します。テーマは綾瀬市で盛んなホームステイの受け入れです。経験者をお招きし、素朴な疑問から話題の民泊まで、さまざまな角度から意見交換を行います。海外でホームステイを考えている方にも参考になる内容です。参加を希望される方は当センターまで連絡ください。

日 時：11月19日（土）13:30～

場 所：綾瀬市役所 6階 視聴覚室

対 象：市民活動団体所属の方
市内在住・在勤・在学の方

定 員：50名（申込順）

参加費：300円（コーヒーとお菓子つき）

申込締切：11月14日（月）

■綾瀬への想いを語る

「We Love Ayase」開催のお知らせ

12月に地域づくりリーダー養成講座の一環としてセミナーを開催します。福祉、ボランティア、教育、音楽の各分野で活躍する4名の方をお招きし、それぞれの立場から綾瀬への想いを語ってまいります。詳細は以下のとおり。事前申し込みは不要。気軽にご参加ください。

日 時：12月3日（土）18:30～20:30

場 所：オーエンス文化会館小ホール

講 師：大部 さつき氏（どもしびショップ む～代表）
加藤 武夫氏（目久尻クリーン会会長）
島田 悠司氏（LITARICO 社長室）
大光寺 圭氏（ミュージシャン）

参加費：無料

■「夏のチャレンジボランティア体験」報告

去る7月19日から9月11日にかけて実施した夏のチャレンジボランティア体験には、募集した19事業に43名（高校生38名、一般5名）が参加しました。

参加者からは「手話の深い意味がわかってきた。もっと学んで将来に役立てたい」「販売中にがんばっての一言がうれしかった」「森を守るには大変な労働が必要だと知れた」などの感想がありました。受け入れ団体からは「社会に貢献されることを期待」「若い方にパワーをいただきました」といった意見が寄せられました。体験された方、受け入れ団体のみなさん、暑い中お疲れさまでした。

■パソコン&ポスタープリンター講習会

毎月最終土曜日（12月は第4土曜日）、パソコンの基礎的な操作や当センターにあるポスタープリンターの利用方法の講習会を開催します。

日 時：2016年11月26日、12月24日

2017年 1月28日

（いずれも14:00～16:00）

対 象：登録団体の所属、
もしくは公益活動をしている方

定 員：5名（要予約、毎月2日から受付）

参加費：100円

場 所：市民活動センターあやせ

※パソコン講習、ポスタープリンター講習を同日開催します。両講習合わせて5名の定員となっており、両方への参加はできません。

市民活動センターあやせ

〒252-1103 綾瀬市深谷 3838 中央公民館内

TEL&FAX：0467-70-1232

Eメール：ayasenposc@gmail.com

開館時間：9:00～22:00

休館日：火曜日、毎月第3水曜日、年末年始

登録団体数：136団体（2016年11月現在）

※ホームページもあります。

「市民活動センターあやせ」で検索してください。

